

広報に関するアンケートを実施

問合せ先 ●秘書広報課
☎63・3115

市では1月に無作為に抽出した15歳以上の市民500人、前回のアンケートで次回の協力を了承していただいた人、市外にお住まいの宍粟出身者などで毎月広報しそを送付している「ふるさと市民」を対象に、広報に関するアンケート調査を実施しました。

意見（市民）

- ▽写真やイラストが多いのでわかりやすい。
- ▽字数が多すぎる。
- ▽毎回どこにでもあるような記事ばかりで、印象に残る、感動を覚える、興味をそえられるようなものがない。

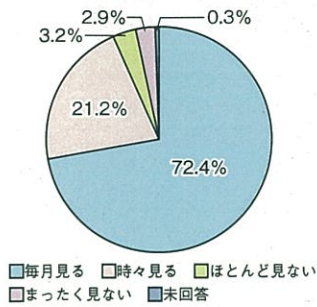
意見（ふるさと市民）

- ▽私の住む町の広報より宍粟市のほうが見やすい。
- ▽もう少し地域の人を紹介すればいいのではないか。
- ▽ワンパターンでおもしろくない。
- ▽県外在住なので、いろいろなイベント情報などがあれば行ってみようと思う。

提案

- ▽リレー形式のように、各地域の自慢や推薦したい場所を紹介してほしい。
- ▽オススメ料理屋、新商品などを詳しく紹介してほしい。
- ▽もう少し地域の話や、地域の隠れたおもしろい場所などを取り上げてほしい。

広報しそをご覧になっていますか



回答いただいた皆さま、ご協力ありがとうございました。



- ▽日本や世界で活躍する宍粟人（出身者など）や、外部との交流で面白いものを取り上げてみては。
- 広報しそに関する質問や疑問にお答えします
- Q. 市の財政が厳しい中、カラフルで贅沢な広報を発行してよいのか。
- A. 印刷技術や機械性能の向上により、4色カラーでもモノクロと大きく印刷経費が変わらないため、見やすさも考慮しカラーの紙面を採用しています。
- Q. 紙質が落ちた。
- A. 自治会に配付協力いただくにあたり、運搬などのことを考え、今年度から紙の厚さを薄くし、軽量化しました。